

# 光る風

発行：兵庫県立光風病院

〒651-1242

神戸市北区山田町上谷上字登り尾 3

TEL (078) 581-1013 (代)

FAX (078) 581-1005

URL <http://www.kofu-hosp.jp/>

## 認知症疾患医療センターに指定されました！ よろしくお願ひします！

当院は平成 29 年 1 月から神戸市より認知症疾患医療センターの指定を受け、保健・医療・福祉・介護の各機関と連携しながら、認知症の鑑別診断や専門医療相談等を実施し、認知症の早期発見、診断を行っています。また、それら関係者等への研修を実施し、人材育成などにより、地域における認知症疾患の保健・医療・福祉・介護水準の向上を支援しています。

精神科病院として積み重ねてきた患者様への医療や生活支援、地域移行、就業に関する数多くのノウハウと豊富な訪問看護経験を持っており、これらを活かすことによって認知症の患者様とその家族の安心、安全な毎日の暮らしに貢献したいと考えています。

### 受診の流れ

#### 初めてご来院いただく時の流れです

1

#### 受診の相談、予約

認知症疾患医療センターへお電話（078-940-5522）をお願いします。  
担当者がお話しをお聞きし、認知症鑑別診断等の受診予約をお取りします。

2

#### 受診、問診

かかりつけ医がある方は、紹介状をご持参ください。またお薬手帳がありましたら診察時にご提示ください。

当日は受付後、診察前に問診を行います。ご家族、介護者関係者からもお話をお伺いしますので、同行をお願いします。

3

#### 診察、検査

診察、各種検査（画像検査、心理検査等）を行い、認知症の鑑別診断を行います。  
治療方針によっては、鑑別までに数回受診いただく場合もあります。

4

#### 治療内容、検査結果等の説明

診察、各種検査の結果についての説明及び、鑑別診断の結果をお伝えし、今後の治療方針について相談させていただきます。

治療方針の決定後は、かかりつけ医やお近くの医療機関等に継続的な治療を相談、お願ひしていきます。

5

#### 定期的な検査等

半年に一度など、定期的な検査を必要とする場合の対応もさせていただきます。

お問い合わせ・ご相談は  
認知症相談専用ダイヤル

TEL 078-940-5522

受付時間 平日 9:00～17:00

## 認知症疾患医療センターのご紹介（担当医師）



認知症疾患医療センター

担当医：小田 陽彦

日本精神神経学会 専門医・指導医

老年精神医学会 専門医・指導医



認知症疾患医療センターを開設しました。

### 【認知症疾患医療センターとは】

高齢化の進展に伴い、認知症の人の増加が見込まれています。認知症疾患医療センターとは、認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるための支援の一つとして、都道府県や政令指定都市が指定する病院に設置するもので、認知症疾患における鑑別診断、地域における医療機関等の紹介、問題行動への対応についての相談の受付などを行う専門医療機関です。

平成 29 年 1 月 1 日、神戸市により当院が新たに認知症疾患医療センターに指定されました。

### 【鑑別診断について】

認知症疾患医療センターでは、認知症の鑑別診断を行っております。鑑別診断を終えるまでに診察と検査のために 2-3 回来院して頂く場合があります。

診察は予約制（電話予約）となっております。精神保健福祉士等が相談をお受けします。ご本人の様子など聞き取りさせていただきます。予約をお取りする際には、原則としてかかりつけ医の診療情報提供書が必要です。最近の血液検査結果や頭部画像検査結果がもしあれば事前に情報提供をお願いします。診察ではご本人の様子をお聞きしますので一緒に生活されている方や状況を把握されている方が同行するようお願いいたします。お薬手帳を必ずお持ち下さい。

### 【画像検査について】

現在、MRI と核医学検査の機器は平成 29 年 4 月より稼働予定です。必要な場合は、検査を連携病院で受けていただく場合があります。

### 【画像検査の意義】

慢性硬膜下血腫などの治療可能性のある脳外科疾患を除外診断するのが最大の意義です。

そのほか、血管性認知症（vascular cognitive impairment: VCI）や神経変性疾患 Alzheimer's disease: AD, dementia with Lewy bodies: DLB, frontotemporal dementia: FTD など

の鑑別診断にも有用です。FTD 疑いの人を対象にした場合、頭部 MRI の診断能は感度 63.5%、特異度 70.4%に対し脳血流シンチなどの脳機能検査の診断能は感度 90.5%、特異度 74.6%と報告されています（Arch Neurol. 2007 Jun;64(6):830-5）。

### 【血液検査について】

ビタミン B12、葉酸、甲状腺ホルモンの不足によって認知症に似た症状が出ることがあります。肝機能や腎機能が低下すると認知機能が低下する場合があります。これらの疾患を鑑別するために血液検査を行います。

### 【心理検査について】

認知機能を評価するための心理検査（MMSE, FAB, ADAS, WMS-R, WAIS-III など）を行います。

### 【薬と認知機能について】

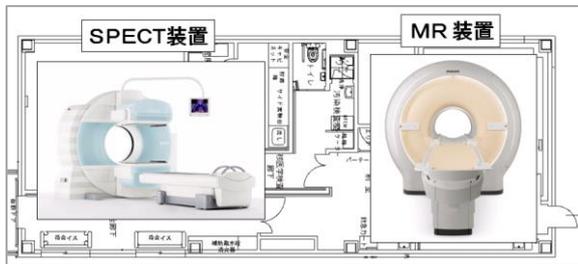
65 才以上の方がベンゾジアゼピン系薬剤（抗不安薬ならびにゾルピデム、ゾピクロン、エスゾピクロンを含む睡眠薬）を飲むと転倒、骨折、交通事故、せん妄、認知機能低下の危険があるので 65 才以上の人には継続投与しないよう米国老年医学会は推奨しています。H2 遮断薬（ファモチジンなど）はせん妄と認知機能低下の危険があるので認知機能低下が疑われる 65 才以上の人には継続投与しないよう米国老年医学会は推奨しています。抗コリン作用の強い薬（パロキセチン、ソリフェナシンなど）はせん妄と認知機能低下の危険があるので認知機能低下が疑われる 65 才以上の人には継続投与しないよう米国老年医学会は推奨しています。

このような事情により、処方医と減薬を相談させて頂く場合があります。かかりつけ医がおられる場合は診療情報提供書の持参を重ねてお願い申し上げます。

# 認知症疾患医療センターのご紹介（検査装置）

認知症診断に関わる検査装置を備えた検査棟が平成 29 年春より運用を開始します。稼働を始める各検査装置と新しい検査について紹介します。

## 検査棟内部の様子です



**MR検査**は、高速な検査も可能なフィリップス社製 1.5T 装置を備え、静止の難しい方や体動のある方にも、可能な限り検査を行います。

**頭部の検査時間**はおおよそ **30 分**です。体内の磁性体の有無、検査の可否について十分にご注意ください。検査結果は画像診断の他、画像解析での結果も報告いたします。

## MR 検査例

**MRI**

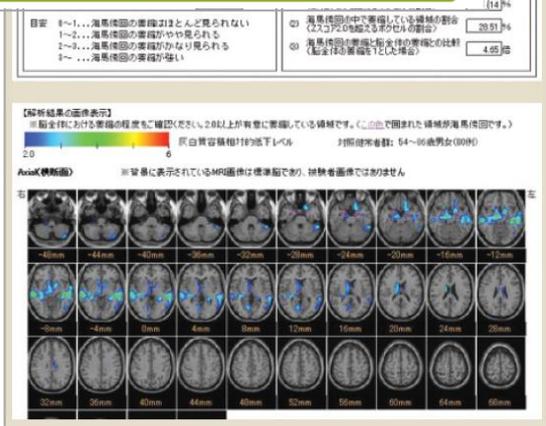
MR検査では、脳の萎縮の状態がわかります。アルツハイマー型認知症の初期では、脳全体では目立った萎縮はみられませんが、海馬などが萎縮していることがわかります。

健康な人

アルツハイマー型認知症の人

アルツハイマー型認知症の人では赤い矢印で示す海馬の萎縮がみられます。

富士フィルムファーマ株式会社提供



## VSRADによる画像解析例

## 各検査へのご依頼は

○当院の地域医療連携部まで電話または FAX にて各検査のご依頼をお受けします。

必要事項の確認と事前の注意事項等をお伝えいたします。

○脳血流 SPECT と頭部 MR の検査の組み合わせで同日検査もお受けいたしますが、放射性医薬品の時間的な制約により、SPECT 検査を優先させていただきます。

**SPECT検査**は、CT機能を持つシーメンス社製装置を備え、SPECTとCTの両検査が同じ検査室で可能となり、画像の合成にも威力を発揮します。

**脳血流検査**は、放射性医薬品の検査薬を用い**検査時間**はおおよそ **1 時間**、**脳線条体検査**では、検査薬注射後の待ち時間を含めて**3 時間**程度が必要です。検査結果はMR検査と同じく画像診断の他、画像解析での結果も報告いたします。

その他、**心交感神経検査**についても脳線条体検査と同程度の検査時間が必要です。

## SPECT 検査例

**SPECT**

SPECT検査では、脳の血流低下の状態がわかります。症状で診断がつかない初期の認知症や軽度認知機能障害でも、脳の血流低下がみられます。

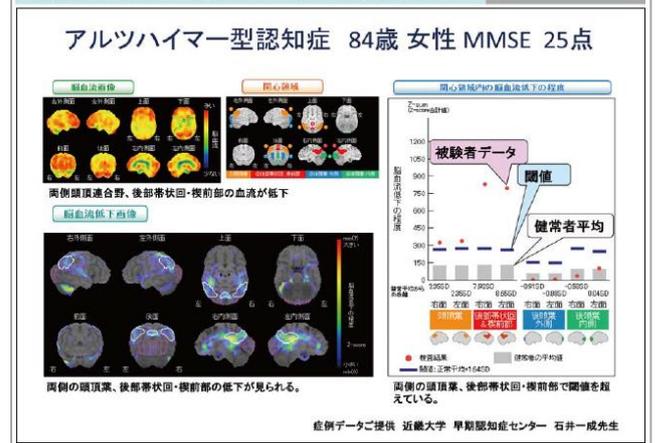
健康な人

アルツハイマー型認知症の人

アルツハイマー型認知症の人では後帯状回、前頂葉内側の楔前部などで脳血流量の低下が認められます(○印線部分)。

(画像提供: 国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター センター長 松田 博史)  
富士フィルムファーマ株式会社提供

## 核医学脳機能統計画像解析 (3D-SSP 解析) および読影補助解析ソフト (ZSAM) について



## 3D-SSP による画像解析例

検査のご予約は 地域医療連携部専用ダイヤル **078-940-5510** までお問い合わせください

子どもの心の診療ネットワーク事業  
症例検討会の事例提供のお願い

「子どもの心の診療ネットワーク事業」において、今年度症例検討会を5回実施しました。病院、クリニックの先生方をはじめ、こども家庭センターや行政、教育機関等から多数のご参加をいただき、ありがとうございました。来年度も引き続き開催する予定です。よろしくお願い申し上げます。つきましては来年度、事例をご提供いただける方を募集しております。

地域医療連携部（担当：藤阪）までご連絡ください。



地域医療連携部【担当：藤阪】

TEL (078) 581-1013 (代)

FAX (078) 581-1005 (直通)

E-mail : kofu\_chiiki\_03@pref.hyogo.lg.jp

患者送迎バスを運行しています！（無料）

神戸電鉄・北神急行 谷上駅（駅前ロータリー）と光風病院の間で患者送迎バスを運行しています。送迎車両は緑色のマイクロバスと白色ワンボックス（セレナ 神戸503て5782）です。車両には兵庫県のマスコット「はばタン」のマークがあります。どうぞご利用ください！



兵庫県マスコット はばタン

光風病院 外来診療のご案内

成人外来担当

平成29年3月1日現在

		月	火	水	木	金
1診 (初診)	午前①	小田(老年精神)	置塩(アルコール)	射場	鈴木	曾我(光トポグラフィ)
	午前②			射場(アルコール)		曾我
2診 (初診)	午前	置塩(アルコール)	塚田	平良	石橋	木尾(隔週)
	午後		関口(再診)			
3診 (再診)	午前	平良	田中	土居	葛山	田中(初診:成人発達)
	午後					田中
4診 (再診)	午前	石橋	鈴木	松田	置塩	射場
	午後					
5診 (再診)	午前	木尾	中井	曾我	小林明	廣田
	午後					
6診 (再診)	午前	三田	和田	木下	塚田	補永
	午後					
7診 (再診)	午前		柴田	見野	坂口	
	午後					
11診 (内科)	午前	濱田		濱田	濱田	濱田
	午後					

児童思春期外来担当

		月	火	水	木	金
1診	午前	小林三(初・再)		田中(初診)	持田(初・再)	和田(初診)
	午後	小林三(再診)	補永(再診)	田中(再診)	持田(初・再)	和田(再診)
2診	午前		木下(初診)			渡邊(初診)
	午後		木下(初・再)	渡邊(再診)	補永(再診)	渡邊(再診)
3診	午前			尾崎(初診)		
	午後			尾崎(再診)		
4診	午前		持田(再診)	小笠原(初・再)	小林三(初・再)	
	午後		持田(初・再)	小笠原(再診)	小林三(再診)	小林三(再診)